



第29回 インターウニ・ゼミナール（ドイツ語ドイツ文化ゼミナール）

29. interuniversitäres Juniorenseminar für deutsche und japanische Kultur

参加者募集のお知らせ

お皿の上のグローバル化 — Globalisierung auf dem Teller

今回のテーマは、なんといっても生活に一番身近な「食」です。「何を食べているか言いたまえ、君が何者かあてて見せよう」といったのはフランスの美食家サヴァランですが、みなさんは毎日、何を食べていますか？ 朝はトーストにコーヒー。お昼はラーメンか某グローバル企業のファストフード？ おやつには、マンゴーやバナナの入ったスイーツ！ 授業の間にはチョコレートも欠かせない！ 夜、友達と食事に行くなら、パスタ、カレー、中華、韓国の焼肉、それとも「多国籍料理」...？ 迷うほど選択肢がありますね。ドイツでは何を食べているのでしょうか？ ジャがいもとソーセージとビール？ いえいえ実際にはドイツの街にもイタリアン、ギリシャ、トルコ料理に中華、そしてもちろん、お馴染みのファストフードなど、やはり多彩な食文化があふれていますし、SUSHI や RAMEN, TEPPANYAKI など普通に見られるようになりました。食文化は人の移動とともに（あるいは人よりも自由に）国境を越え、各地に伝わって、その地で根付いていますし、ファストフードや日本のしょうゆのように、企業の戦略が成功して食文化が世界に広がることもあります。というわけで、目の前の食事のお皿を見ながら、ちょっと考えてみましょう。このお皿の上にあるものは、誰がどうやって作って、どこからどのようにしてお皿の上にやって来たのでしょうか？ 日本の SUSHI に欠かせないマグロやえびは？ ドイツ人が大好きなコーヒーやチョコレートは？ もしかすると、おいしい食文化が載ったあなたのお皿も、食欲と投機、エコとエゴ、健康志向と第三世界搾取、自然とハイテクなどが、複雑にぶつかり合っている生々しい現場そのものなのかもしれません。今回のインターウニでは、習いたてのドイツ語を使って身近な食べ物のお話から始めながら、そうした「食のグローバル化」についても考え、みんなで議論してみましょう。

ドイツが好き、ドイツ語をもっと学びたいという人はもちろんのこと、ドイツ語を始めたけどイマイチ...という人も是非参加してみてください。ゼミナールにはドイツ語圏から来日中の学生も10名ほど参加しますし、韓国からもゲストを呼ぶ予定です。新たに会った友人と、ドイツ、韓国、日本、そしてグローバルな食文化と世界の関係について討論するのはきっと格別に「おいしい」体験になるでしょう。最終日のパーティーでは、私たちの食文化を新たな視点から体験できるかもしれません。

講師たちも、皆さんと出会い、話し合うのを楽しみにしています。楽しく充実したドイツ語漬けの5日間が待っています。参加申し込みは <http://www.interuni.jp/anmeldung> からどうぞ！ それではみなさん、

Guten Appetit auf das Seminar!

2009年12月

主催：インターウニ・ゼミナール実行委員会（代表：相澤 啓一、浜崎 桂子、Sven Koerber-Abe）

ホームページ：<http://www.interuni.jp/> お問い合わせ：<http://www.interuni.jp/kontakt>

協力：獨協大学、Goethe-Institut Tokyo(ドイツ文化センター)、Deutscher Akademischer Austauschdienst (ドイツ学術交流会)

インターウニ・ゼミナールは、ドイツの文化・社会に関心を持つ日本人とドイツ語圏の学生・教員たちが、さまざまな大学から集まって(*interuniversität*)、一つのテーマについて日独の文化を比較・対照しながら(*interkulturell*)、専門の枠を超えて(*interdisziplinär*)、できる限りドイツ語を使って話してみようという合宿ゼミナールです。また、参加者が、国籍や文化の違いはもちろん、教師と学生といった立場の違いや世代差・性差を超えて互いに学びあうこと (*Inter-Lernen*)も重要だと考えています。ドイツ語を習い始めたばかりの大学1・2年生の方にとっては、ドイツ語を使って実際にコミュニケーションにトライしてみる絶好の機会です。かなりドイツ語ができる人は、テーマをめぐって自由に議論してください。ドイツ語能力別の少人数クラスが編成されますので、きっと自分にぴったりの居場所が見つかるはず。アクチュアルなテーマとドイツ語学習を欲張りに組み合わせ、全国のさまざまな大学から来る新たな友人やドイツ人学生たちと、ドイツ語漬けの充実した5日間を過ごしてみませんか？

日時： 2010 年 3 月 12 日 (金) ~16 日 (火)

場所： 獨協大学新甲子研修所 (東京から、また最寄り駅である東北新幹線新白河駅から、チャーターバスが出ます)
〒961-8071 福島県西白河郡西郷村大字真船字馬立 1-8

参加費： 31,000 円 (4泊5日宿泊代、食事代、テキスト代、通信費、保険料を含む。往復のバス利用は別料金です。)

募集人数： 90 名程度 (申込み順。原則として学生・院生を対象としますが、ドイツ語学習者であれば社会人も可。)

問い合わせ先： インターユニ実行委員会 (<http://www.interuni.jp/kontakt>)

申込み締め切り： 2010 年 2 月 14 日(日) (なお、それ以前でも応募者が定員を満たした段階で締め切りますが、締め切り後も空きがあれば受け付けますので、2 月末頃まではインターユニ実行委員会までお問い合わせ下さい。)

備考： ・ 申込みが予定数を越えた場合はキャンセル待ちとなります。
・ 同一大学からの申込みが 15 名を超えた場合、また学生以外の方の参加申込みについては、一般学生の申込みを優先するため、いったん Warteliste に載せてお待ちいただく場合がありますので、ご了承ください。

講師： 足立 信彦 (東京大)、相澤 啓一 (筑波大)、Stefan Buchenberger (奈良女子大)、Ralph Degen (一橋大学)、Katrin Dohlus (ドイツ学術交流会)、Bettina Gildenhard (同志社大学)、浜崎 桂子 (立教大)、Anja Hopf (新潟大学)、Alexander Imig (中京大)、柿沼 義孝 (獨協大)、小林 和貴子 (慶應義塾大)、Sven Koerber-Abe (早稲田大)、三ツ石 祐子 (慶應義塾大)、Katharina Muelenz (東京外語大)、Julia Schaaf (松山大学)、高橋 優 (宇都宮大学)、吉村 創 (慶応高) 他 (予定)

講演： Herrad Heselhaus (筑波大)

参加申込みは次のサイトから：<http://www.interuni.jp/anmeldung>
【携帯からの申込みは <http://www.interuni.jp/keitai> から】

開催場所は交通の便があまりよくなく、自家用車の利用は原則として禁止していますので、東京都内から研修所まで貸切バスを往復でチャーターします。3 月 12 日の往路は午前 10 時に JR 東京駅発、16 日の帰路は夕刻に東京駅着の予定です。途中、JR 利用者のために、それぞれ東北新幹線新白河駅に立ち寄ります。バス料金は、東京からの往復で 5,000 円、新白河駅から現地までの利用の場合は往復で 1,000 円です (それぞれ片道利用の場合は半額)。利用を希望する場合、ゼミ申込みと同時にバス利用も申し込んでください。またバス代は参加費と一緒に、事前に払い込んでください。

- ◎ ホームページからの申し込み後、登録アドレス宛に実行委員会から受付確認メールが送られますので、それに従って参加費とバス代の合計金額を、所定の口座に振り込んでください。(詳細は受付確認メールにてお知らせします。)
- ◎ 授業は、ドイツ語の語学力別に編成する 10 名程度の小グループで行います。グループ分け、そのほか詳細については、申し込み受付後、メールおよび Web 上にてお知らせします。
- ◎ 研修所にはプールや卓球台がありますので、希望者は水着やラケットを持参してください。自由時間には、水泳、卓球、周囲の散策や雪合戦、映画鑑賞や温泉めぐり等が可能です。
- ◎ 申し込み後のキャンセルや部分参加の場合、それまでにかかった実費分等を除いて返金します。(必ず事前に連絡してください。キャンセル手続きの詳細については、申込み手続き後にお伝えします。)
- ◎ そもそもインターユニとは何なのか？ また、昨年やそれ以前のゼミナールの様子やテーマ等については、インターユニのホームページ <http://www.interuni.jp/> をご覧下さい。
- ◎ 質問や、Web 上での申し込みが不可能な場合などは、実行委員会までお問い合わせください。どうしても Web 利用ができない方は、郵便で以下の連絡先にご連絡ください。〒305-8571 つくば市天王台 1-1-1 筑波大学文芸言語専攻 相澤 啓一宛

	12. Freitag	13. Samstag	14. Sonntag	15. Montag	16. Dienstag
8.00	Frühstück 起床・朝食				
9.00	Gruppenunterricht グループ授業	Gruppenunterricht グループ授業	Gruppenunterricht グループ授業	Gruppenunterricht グループ授業	Gruppenpräsentation グループ発表
12.00	Mittagessen + Pause 昼食・休憩				Abreise 解散
14.00	Anreise 到着	Gruppenunterricht グループ授業	Freie Zeit 自由時間	Gruppenunterricht グループ授業	
17.00	Einführung 案内 Gruppeneinteilung グループ分け	Gruppenunterricht グループ授業	Freie Zeit 自由時間	Gruppenunterricht グループ授業	
19.00	Abendessen + Pause 夕食+休憩				Änderungen vorbehalten 変更の可能性あり
21.00	Gruppenunterricht グループ授業	Vortrag 講演	Abendprogramme (Sprachspiele, Debatte)	Schlussfeier パーティー	
	!!!??	Kneipe / Nachtruhe 懇親会 / 就寝	??!!!		